平成２１年度　浦里小学校　グランドデザイン

学校教育目標　**自分のよさを切り拓く子ども**

浦里教育建学の精神　古くより教育を尊重しようという村の風土が教育を生み出してきた。そこで育てられた人々が次の世代の村づくりの中核となって一層教育を盛り上げた。明治初期の養正学校は近代教育の夜明け。明治中期不景気の中で校舎新増築。大正期、社会的な動乱の中教育の質の向上に力を注ぐ。昭和前期、浦里農村更正運動から地域のための教育の精神が教育を支えていた。戦後、敗戦の混乱からいち早く立ち上がり民主教育のあるべき姿を探求。現在は地域と共に小規模校の良さを生かし一人ひとりが輝く学校を目指している。

教え子に教えられつつ教うるは　我が敷島の教えなりけり

＜具体目標と本年度の活動＞

進んで勉強しよう

分かる授業･楽しい授業の構築

① 学ぶ意欲の向上を図る
② 活動の量と質の向上
③ 表現力の向上を図る
④ 発言力の向上を図る
⑤ 基礎基本の定着

・「はげみタイム」の試行
・家庭学習の充実（予習と復習）

思いやりのある人になろう

動植物を育てる

・花を育てる
・米を育てる
・畑で作物を育てる
・うさぎ・合鴨　ウコッケイの飼育

心を育てる

・道徳教育の充実
・楽しい音楽集会
・図工週間の充実
・朝の読書・読書旬間
・床を磨く清掃活動
・よさたな星あいさつ運動

丈夫な体を作ろう

体を鍛える

・運動の日常化
・春の遠足
・秋の運動会
・全校運動（月４回）
・校内マラソン
・裏庭スケートリンクでのスケート
・スキー教室

勤労と食育の融合

・作物の収穫と食
・虫歯０運動（よい歯の優良校）

ふるさとに学ぼう

ふるさと学習の時間

・地域素材の教材化（地域の自然・歴史と文化財・人材）

地域と共に歩む活動

・夏休みラジオ体操
・花壇づくり
・里山・ビオトープ
・米作り
・夏野菜づくり
・わら馬づくり

ふるさと学習発表会

・地域に発信(2 月)

確かな学力
自ら学ぶ力の育成

……

活動を通し一人ひとりが輝く楽しい学校

本年度の研究

研究テーマ
学ぶ意欲を高める授業の創造

⇒

めざす子どもの姿

・意欲的に取り組む子
・友だちと教え合い、学び合う子
・自分の考えをもち、粘り強く課題に取り組む子

＜授業改善と自己評価＞

①全員が授業公開を通して授業研究をおこなう。
　子どもの実態→教師の願い→方法論→実証授業→評価→改善
②分かる授業・楽しい授業への授業づくり
　（はじめ）学習問題の明確化と授業構成・・・１時間の見通しがたつ
　（なか）　活動時間の量と質の向上・・・・・充分学習した満足感
　（おわり）学ぶ楽しさ満足感の成就・・・・・できた喜び
③子どもが主体の授業への変換　（指導と支援）
④子どもの表現力を表出する創造的な授業への工夫